

2024年2月26日

各位

会社名 株式会社高見沢サイバネティックス  
代表者名 代表取締役社長 高見澤 和夫  
(コード番号：6424 東証スタンダード市場)

京王電鉄株式会社様 笹塚駅2・3番線で  
当社腰高式ホームドアをご採用いただき運用を開始しました

株式会社高見沢サイバネティックス（本社：東京都中野区、代表取締役社長：高見澤 和夫）は、この度、京王電鉄株式会社様（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：都村 智史）「笹塚駅」の2番線及び3番線において当社「腰高式ホームドア」（以下「ホームドア」）をご採用いただき、2024年2月25日（日）始発より運用を開始しましたので、お知らせいたします。

< 概要 >

- ・京王線 笹塚駅の2番線及び3番線ホームに当社製のホームドアをご採用いただき、2024年2月25日（日）始発より運用を開始しました。このホームドアは、当社独自の「緊急脱出口」を装備したものになります。  
尚、1番線及び4番線ホームでは、2023年2月より、当社製ホームドアをご採用いただき運用を開始しております。
- ・「緊急脱出口」とは、列車が緊急時にやむを得ず定位置から外れて停車した場合、乗客が安全・迅速にホーム上へ脱出するための通路で、従来型とは異なり、任意の場所に設置が可能になるなど、当社独自の技術が応用されています。

【参考】

○ プレスリリース（2023年1月11日）：

「京王電鉄株式会社様 緊急脱出口を装備した腰高式ホームドアご採用に関するお知らせ」

[https://www.tacy.co.jp/file/information/6424\\_20230111.pdf](https://www.tacy.co.jp/file/information/6424_20230111.pdf)



2番線ホーム



3番線ホーム

■高見沢サイバネティックスのホームドアの取組みについて

高見沢サイバネティックスでは、「緊急脱出口を装備した腰高式ホームドア」をはじめ、3本のバーが上下方向に動いて開閉するタイプの「昇降バー式ホーム柵」など、複数のタイプのホームドアを開発してまいりました。これまでに、利用者が多い都心のターミナル駅からケーブルカーの駅まで、様々な場所に設置されております。

今後も鉄道事業者様のご要望にお応えし、鉄道を利用する方の安全・安心に貢献してまいります。

【本報道に関するお問い合わせ先】

株式会社高見沢サイバネティックス

・ 広報担当 [https://www.tacy.co.jp/inquiry/agreement\\_ir/](https://www.tacy.co.jp/inquiry/agreement_ir/)